令和５年度

中央卸売市場事業会計決算の概要

令和６年（2024年）11月

札幌市中央卸売市場

１ 公営企業会計の特色

〇公営企業会計の収支は収益的収支と資本的収支の２種類に区別されます。

【収益的収支】
・市場を運営するための日常的な活動による収支
・１年間の経営成績を表す

【資本的収支】
・施設の建設・改築及び設備更新にかかる収支
・収入と支出の効果が翌年度以降に及ぶ

２　収益的収支・・・経営の収支

（単位：千円）

区　分	Ｒ5年度決算 ①	Ｒ5年度予算 ②	差引①－②
収益的収入　(A)	**2,237,529**	**2,310,000**	**△72,471**
営業収益	1,635,332	1,726,000	△90,668
営業外収益	600,118	584,000	16,118
特別利益	2,078	0	2,078
収益的支出　(B)	**2,119,458**	**2,160,000**	**△40,542**
営業費用	2,012,677	2,050,000	△37,323
営業外費用	98,358	105,000	△6,642
特別損失	8,423	0	8,423
予備費	0	5,000	△5,000
差引　(A)－(B)	**118,071**	**150,000**	**△31,929**

【収益的収支】

収支は1億1,807万円の黒字となるが、予算対比では3,193万円の未達。

○収益的収入

売上高割使用料※や施設使用料等の減による営業収益の減少により、収入は予算対比で7,247万円減少した。

○収益的支出

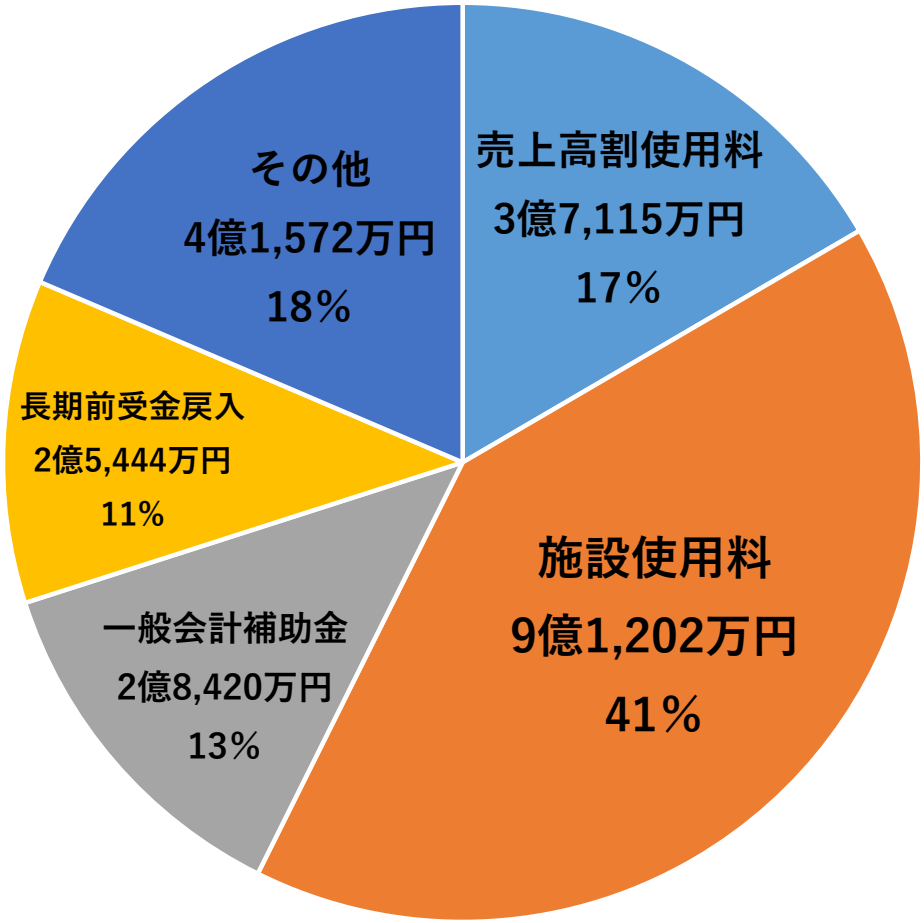
委託料や修繕費等の減による営業費用の減少により、支出は予算対比で4,054万円減少した。

※卸売業者や仲卸業者が取扱額に応じて支払う使用料

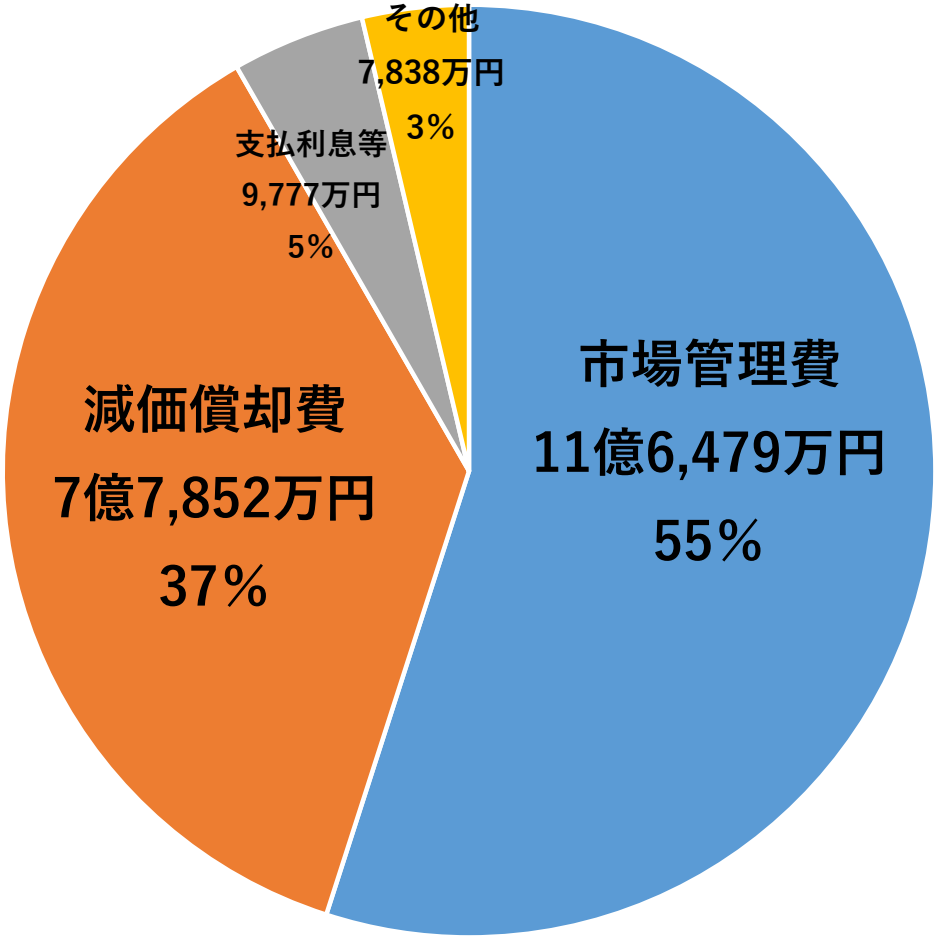
端数の関係上、合計は一致しないことがあります。

２　収益的収支・・・経営の収支

収益的収入（22億3,753万円）



収益的支出（21億1,946万円）



３　資本的収支・・・建設改良費とその財源

（単位：千円）

区　分	R５年度決算 ①	R５年度予算 ②	差引①－②
資本的収入　(C) ※1	1,729,254	1,897,000	△167,746
資本的支出　(D) ※2	2,257,138	2,433,000	△175,861
差引　(C)－(D)	△527,884	△536,000	8,116

※１ 企業債（建設改良費等に充てる借入金）の借入や出資金（一般会計からの繰入金）など
※２ 建設改良費や企業債の償還金など

【資本的収支】
収支は5億2,788万円の赤字となるが、予算対比では812万円の赤字減少。

〇資本的収入
企業債の借入額等の減少により、収入は予算対比で1億6,775万円減少した。

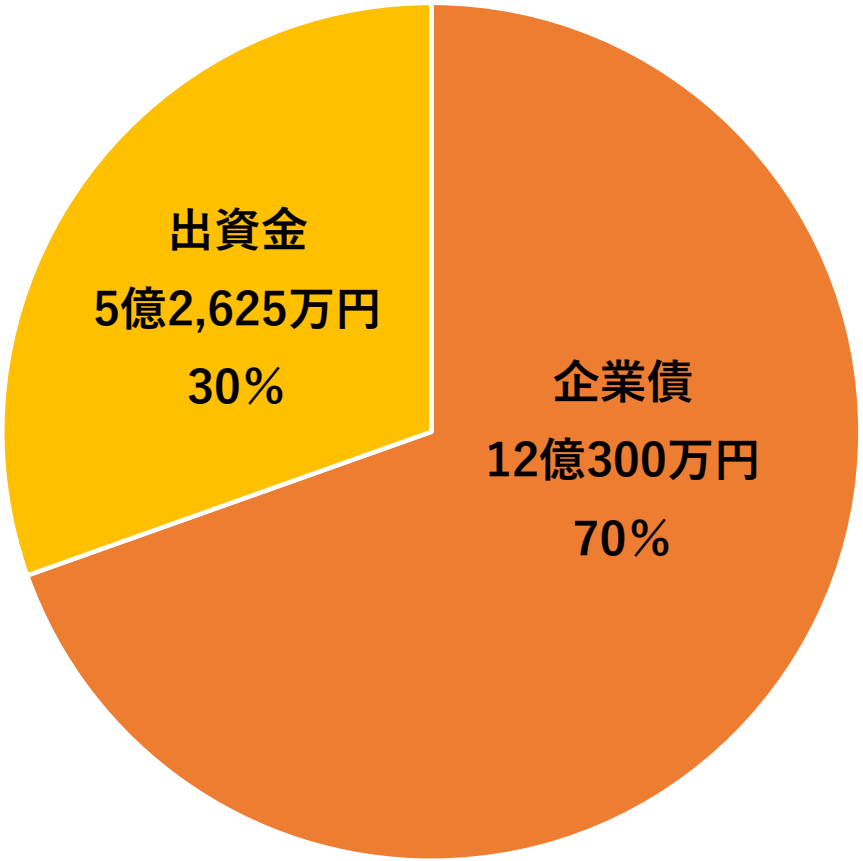
〇資本的支出
建設改良費の執行減少により、支出は予算対比で1億7,586万円減少した。

〇建設改良費の内容

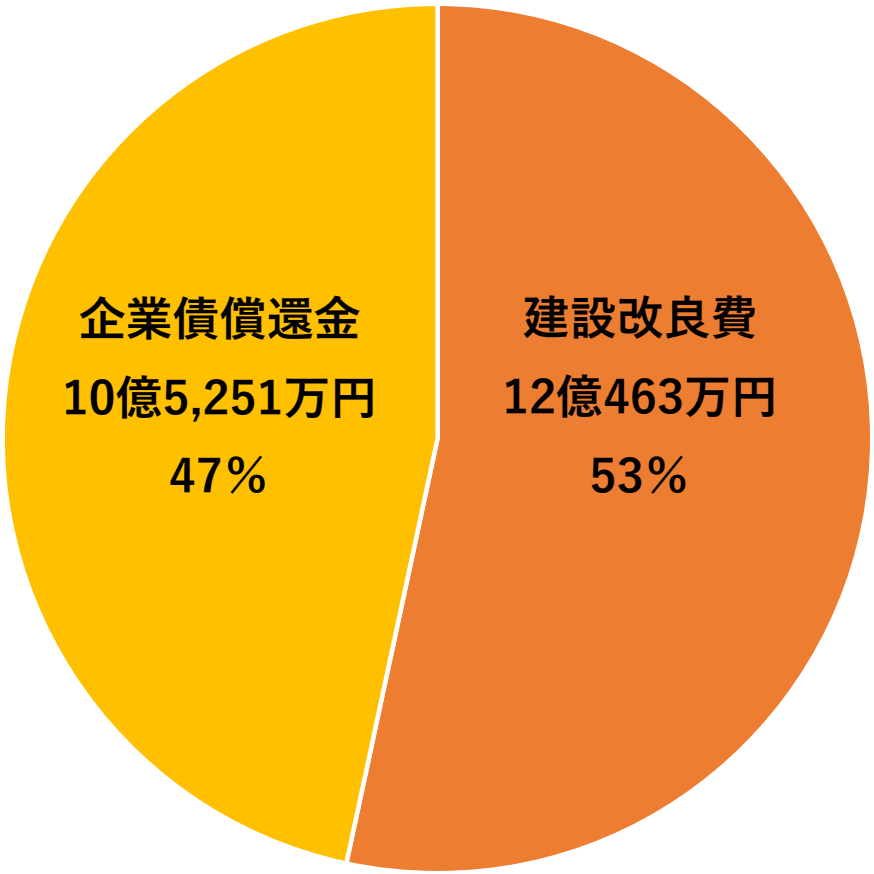
・電力設備監視装置更新
・照明設備改修
・青果棟屋上防水改修
・立体駐車場デッキスラブ改修
・水産棟冷暖房設備改修
・水産棟１階仲卸店舗シャッター改修
他

３　資本的収支・・・建設改良費とその財源

資本的収入（17億2,925万円）



資本的支出（22億5,714万円）



4　資金の状況

（単位：千円）

区　分		R5年度決算①	R5年度予算②	差引①－②
	収益的収支	118,071	150,000	△31,929
	資本的収支	△527,884	△536,000	8,116
	当年度損益勘定留保資金等　※1	603,391	588,168	15,223
当年度収支差引　(E)　※2		**193,578**	**202,168**	**△8,590**
過年度分内部留保資金　(F)　※3		1,273,136	1,000,588	0
資金残　(E)+(F)　※2		**1,466,714**	**1,202,756**	**263,958**

※１ 減価償却費や賞与引当金といった現金の支出を必要としない費用で、企業内部に留保される資金
※２ 千円以下四捨五入により、差引額が一致しない場合有
※３ 過年度から繰り越された資金

【資金残】
資金は1億9,358万円増加し14億6,671万円となり、予算対比で2億6,396万円の超過。

5　業務量

（単位　量：トン、額：千円）

区分		R5年度決算（A）	R5年度予算（B）	予算対比	
				増減 (A)-(B)=(C)	増減率(%) (C)／(B)
取扱量	水産物	63,990	72,671	△8,681	△11.9
	青果物	210,530	222,321	△11,791	△5.3
	計	**274,520**	**294,992**	**△20,472**	**△6.9**
取扱額	水産物	88,603,747	97,003,000	△8,399,253	△8.7
	青果物	57,157,150	58,449,000	△1,291,850	△2.2
	計	**145,760,897**	**155,452,000**	**△9,691,103**	**△6.2**
売上高割使用料	水産物	225,610	246,998	△21,388	△8.7
	青果物	145,537	148,828	△3,291	△2.2
	計	**371,148**	**395,826**	**△24,679**	**△6.2**

【水産物】

「たら」や「にしん」等の漁獲量の減少により、取扱量において11.9%、取扱額において8.7%の減少。それに伴い、売上高割使用料についても8.7%の減少。

【青果物】

猛暑の影響により、「だいこん」「ブロッコリー」「トマト」等の入荷が減少し、取扱量において5.3%、取扱額において2.2%の減少。それに伴い、売上高割使用料についても2.2%の減少。